



キノシタ ケン  
**木下 健**

Ken KINOSHITA

講演

学術調査

### 所属・職名

研究開発推進機構 助手

### 研究分野

現代日本政治、国会、政治コミュニケーション

### 研究活動

「議会不信は制度か文化か—公共的討議による克服の可能性—」をテーマとして、研究を行っています。議会に対する不信は、代議制民主主義に代わる制度がない以上、重要な問題であるといえます。特に日本は他の先進諸国と比較しても議会に対する不信が強くなっており、政治制度に加えて、政治文化によって懐疑的になっております。この問題に対して、公共的討議の可能性を提示し解決を試みたいと思っております。

### 主要な業績 (著作・論文・研究 発表)

【著書】『二院制論—行政府監視機能と民主主義』信山社、2015年  
【論文】「政治討論番組における会話分析—安倍首相出演時のケース・スタディー」『同志社政策科学研究』第17巻、第1号、2015年9月。  
「国会審議の映像情報と文字情報の認知的差異—政治コミュニケーション論による実証分析」『レヴァイアサン』第56号、2015年4月。  
「公共的討議は「代表性」の確保に成功したか—「エネルギー・環境の選択肢に関する討論型世論調査」に関する定量評価」(共著)『同志社政策科学研究』第16巻2号、2015年3月。

### 社会活動・その他

### 所属学会

IPSA、ISPP、公共選択学会、日本公共政策学会、日本政治学会、情報コミュニケーション

### キーワード

日本政治、議会、政治コミュニケーション、政治意識、熟議